

平成 24 年度量子ビーム科学研究施設第 2 回研究会

「量子ビームの新しい利用展開」

日時:平成 24 年 12 月 7 日(金)

場所:産業科学研究所 管理棟 1 階 講堂

プログラム

- 13:00-13:05 開会の挨拶 磯山悟朗 施設長 (阪大産研)
【座長】 川瀬啓悟 (阪大産研)
- 13:05-13:35 アト秒電子ビーム発生への挑戦
菅 晃一(阪大産研)
- 13:35-14:05 水中における 1 次・2 次電子の衝突イベント及び軌道の時間発展計算
甲斐健師 (日本原子力機構・原子力基礎工学研究部門)
【座長】 法澤公寛 (阪大産研)
- 14:05-14:35 液体中のポジトロニウムの消滅過程とバブル形成
平出哲也 (日本原子力機構・原子力基礎工学研究部門)
(休憩 25 分)
【座長】 藤乗幸子 (阪大産研)
- 15:00-15:30 高度放射線治療用ポリマーゲル線量計の開発
田口光正、廣木章博、山下真一*
(日本原子力機構・量子ビーム応用研究部門、東京大学*)
- 15:30-16:00 量子ビームによるポリスチレンの極微細加工
大島明博 (阪大産研)
(休憩 15 分)
【座長】 小林一雄 (阪大産研)
- 16:15-16:45 フェムト秒パルスラジオリシスの進化
近藤孝文 (阪大産研)
【座長】 立川貴士 (阪大産研)
- 16:45-17:15 極微ビームを用いた放射線化学研究
古澤孝弘 (阪大産研)
- 17:15-17:25 閉会の挨拶 吉田陽一 教授 (阪大産研)
(見学 50 分)
- 18:15-19:30 懇親会